



CONTENTS

- 決算特別委員会
- 一般質問
- 各常任委員会Q & A
- 条例改正／人事／意見書
- 編集後記

10月1日、永林寺保育園運動会が開催されました。当日は天候にも恵まれ、こども達の元気な声が遠くまで聞こえてきました。屋外でマスクを外して元気いっぱい走り回る姿がとっても印象的で「一日でも早くマスクを外させてあげたい」「屋内でもマスクなしの笑顔が見たい」という感情がわいてきました。せめてこども達だけでもマスクを外して過ごせる日々が一日でも早く来る日を願っています。

一般会計及び特別会計歳入歳出決算審議

特別委員会において審議の結果、令和3年度決算を全員賛成で認定

一般会計決算

歳入

問 地方創生推進交付金88万7千500円（歳出事業名…長崎沿線地域の魅力づくり補助金）の補助金交付を行った団体は。

総務政策課長代理 ひびみ通りの振興会、ペリーボタン、イオン江北店同友店会、江北Yokai-Toko隊等、長崎本線沿線及び町を盛り上げる事業を実施した4団体に交付している。

歳出

問 防災行政無線デジタル化事業だが、新しい個別受信機は、非常に雑音が入って聞き取れないと多くの町民の声があるが。

安全安心係長 現在、不具合の報告がある地区は、岳・石原・八町・大西・下分・上分・宿地区。今後、業者と一緒に調査に入り電波調査等を行い、現地確認をする。

問 聞き取りづらい地区

が広範囲に及ぶ原因は、電波状況ではなく機器そのものに問題があるのでは。

総務政策課長 個々の状況にあわせて対応しているが、どうしても改善しない場合は、屋外アンテナをつける対応もある。

町長 工期の12月末までにきちんと聞こえるよう業者に対応して頂く。

問 災害廃棄物処理の今後の対応は。

町民生活課長 今後は、総務政策課安全安心係と連携し、基準等を定め、災害廃棄物の処理に遅れが生じないように対応していく。

問 猫の被害の苦情があるようだが、数の調査をしたことはあるのか。

町民生活課主幹 犬は登録制度があり、数が分かるが、猫の数の調査は、行っていない。

問 更正医療給付事業（人口透析、腎移植術等）実績、前年度との比較は。

福祉係長 3年度は、

入院、入院外合計で67件、2年度は58件で、9件増加している。

問 介護保険係「総合相談事業」の事業内容は。

健康福祉課長代理 地域包括支援センターを設置し、専門職として保健師、主任介護支援専門員、社会福祉士等職員が常駐し、高齢者の相談を受け付ける。又、業務委託をし、成年後見、高齢者虐待等専門的な相談にも対応できるよう体制を整備している。

問 高齢者虐待等の相談はあるのか。

健康福祉課長代理 あざがある、オムツの交換ができていない等の虐待の疑いのある報告、相談が年に数件ある。対応としては、状況確認をし、必要に応じて専門団体に相談、又は、経過観察をしていくか等協議を行っている。

問 老人福祉大会の代替事業『敬老事業補助金』

は、町内35地区中、25地区にしか交付されていないが。

町長 町内の全地区に補助金を活用して頂くよう案内をしたが、申請のない地区があった。本年度は、全地区から申請があるよう周知を徹底する。

問 エキ・カタコンテナショップは、オープン時は活気があったが、今はお客さんが少ないようだが、今後の町としての方針は。

商工係長 各テナントの運営状況を適宜ヒアリングし、課題等も把握している。又、経営状況、集客の動向等の集約を行っている。今後は、事業計画をサポートし、運営を支援する。

問 令和3年度ふるさと応援寄附金額は、約5億9千万円（前年度より約2億7千万円増）、であるが、本年度はさらに多い10億円を目標としているが、

現在の状況は。

商工係長 新規の事業者の掘り起こしをし、今まで取扱をしていなかった返礼品を掲載している。また、繁忙期に在庫切れにならないよう物品が確保できる体制づくりを行っている。

問 さが園芸生産888億円推進事業だが、園芸農業だけが優遇されている印象を受けるが。

農政係長 園芸農家だけでなく、色々な補助の要望があるが、町内全体の状況を把握し、国・県の事業を活用して町内農業の支援に努めていく。



整備されたパイプハウス（花き）

問 上小田団地の家賃値上がりによる影響は。

管理係長 令和2年9月までで家賃の激減緩和措置が切れ、同年10月から家賃が値上がりしている。令和3年度の退去数は、2件。そのうち、家賃値上がりが理由による退去は、1件。

問 価格高騰の折、町営住宅家賃が上がることに對しての補助は。

町長 町営住宅の入居者を対象とした支援は考えていない。

問 今後の、町内ため池の補修及び改修計画は。

耕地係長 ため池防災工事等の推進に関する特措法が制定され、それに基づき、本町でも地震・豪雨耐性調査、劣化状況評価等を実施して、判定の結果、不足する場合は、防災工事を実施する。ため池については、優先度を明確にし、順次改修していく。

問 空き家等の適正

管理事業で、2件除却の補助を行っているが、助言・指導等をしていないのか。

管理係長 2件とも特定空家に認定し、助言・指導を行い解体をした。

問 学校教育ICT環境整備基金の今後は。

こども教育課長 令和8年度に機器の更新を予定しており、それまでに8千万円を積立予定。

問 小・中学校GIGAスクール整備事業で、多様な子どもたち一人ひとりに個別最適化が行われたと報告されたが、詳細な説明を。

教育長 タブレットは十分に活用され、導入しているドリル等を段階に併せて使用しているの、個別最適化は図られていると認識している。

問 作成した「町誌」の配布状況は。

こども教育課長 引換件数は1,506件、そのうち販売数は70部。作成した2,800部に対して54%配布済。

町長 現状、6割ぐらいの配布状況のため、あらゆる手段を考えて全て配布できるよう指示する。

問 昨年は、修学旅行のキャンセル料に對する補助金が交付されたが、今年度予算化の予定はないのか。

こども教育課長 昨年度は保険に入っていないかったため、町がキャンセル料を補助した。今年度は、小・中学校、教育委員会等で協議をし、保護者で積み立て等もされているため、保険に加入していただき、その負担をお願いしている。

特別会計決算
国民健康保険

問 特定健康診査等事業の対象者が毎年違うが、この対象者はどうやって抽出しているのか。また、昨年度の健診受診率の状況はどうなっているのか。

保健係長 対象者については、その年の4月1日から翌年3月31日の1年間の間に国保に加入している方が対象者となる。受診率については、現在県内で9位。コロナ禍においてこの市町も受診率が下がっている状況にある。健診を受けたことがない方への勧奨が必要と考えている。

後期高齢者医療

問 保険料の徴収について、保険料は、何年で不納欠損処分となるのか。

国保係長 不納欠損処分については、2年未納分の徴収については、強化をしていく。

無資力臨鉢ポンプ

問 灌水ポンプの更新については、各施設ごとに更新計画等を作成し、計画に基づき、更新を実施しているか。

耕地係長 町内に灌水施設は、6施設あり、計画に基づいて更新をしている。令和4年度までに一定の更新作業を終了する予定。

問 除塵機の操作については、昨年、牛津江排水機場で事故があった。事故を受けて町の対応は。操作マニュアルの見直し等を行ったのか。

基盤整備課長 各施設管理者に必ず二人以上で

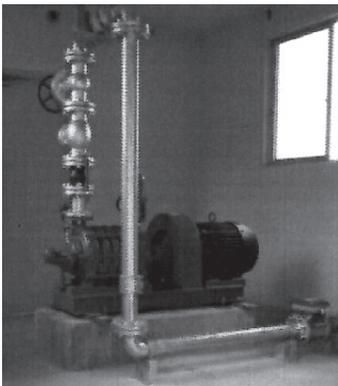
作業するようにと伝えてある。マニュアルについては、現在、県の作成したものを配布し、安全対策を十分取るように伝えられている。また、町独自のマニュアルを現在作成中。

問 六角川堤防（八町地区）の整備は、全部完了したか。また、ある程度の治水対策、洪水対策等の効果があるのか。

基盤整備課長代理 雨季前に整備は、完了している。治水対策については、堤防の強化にはなっている。また、幅員が広くなったため、大型の緊急車両等の通行が可能となる。



タブレットで学習する児童



整備後の浦谷揚水ポンプ

空家等対策計画の推進



池田かずゆき 議員

町長 法定協議会をしっかりと動かし、スピード感と深みを持って対策を講じていく必要がある



東区の空家による樹木

議員 空家等対策計画を効果的かつ効率的に推進するためには、各市町村において総合的かつ計画的に実施して作成することが望ましいと言われている。
空家に係る空き地等の利活用の促進は。
基盤整備課長 令和3年度から、空家等の寄附制度を創立しており、2件の跡地の寄附を受け、駐車場として活用されている。今年度も1件あり、地元で活用される予定である。

議員 東区の空家についての再質問だが、その後考えている。
議員 道路にはみ出している枝とかの剪定もできないのか。
基盤整備課長 所有者の方に撤去を促したいと思う。
町長 管理者がいるので、強く要請をし、それでもす

の後、区からの要望等に対しての対応は。
基盤整備課長 相続人の調査を行い通知等により、樹木の伐採、刈取り、空家の解体の指導を行っている。
議員 前回と同じような回答であり、対策が何もできないのか、しなかったのか。指摘していた樹木の伐採もできていないではないか。
基盤整備課長 所有者の方が月に1度程度、草刈り等を実施されており、将来的には土地の活用をすると言われている。今後解決できるもの



空家の原形が見えない炭坑住宅

ぐに應じて頂けなければ、安心・安全の観点から次の一手を早い段階で打ちたい。
議員 炭坑住宅地の今後についての考えは。

基盤整備課長 昨年6月に特定空家等ガイドラインが改正され、長屋であっても個別の建物と判断できる場合は空家対策が可能となりました。また法定協議会が8月に設置されたので、17件ある特定空家について協議していく。
町長 協議会をしっかりと動かし、スピード感と深みを持って対策を講じていく必要がある。

リサイクル資源物の推進

町長 省資源化に対して取り組んでいる区には、報償等を検討していく

議員 分別収集は再資源化の推進としての役割がある。家庭ごみの分類のリサイクル資源物には、ペットボトル、紙類、白色トレイ、古布ウエス、容器包装プラスチックがある。

リサイクル資源物回収協力団体として登録する区と区以外の数は。
町民生活課長 ごみ減量運動実施団体は35地区全地区で、区以外は社会教育関係団体とNPO法人の2団体。

議員 回収に対する報酬等の取り決めは。
町民生活課長 ごみ減量運動実施団体に登録している区や団体に助成金を支出している。資源物回収量1kg当たり4円で算出している。またリサイクル推進員

には、1地区当たり年額1万2千円を助成している。

議員 家庭系ごみの搬出量及び集団回収量の合計は、人口の減少に伴い減少傾向になると思われるが。

町民生活課長 人口は減少したが世帯数が増加したことで、新聞などの基礎的なごみが増加となり、人口減によるごみ減量にはつながらない。

議員 リサイクル資源ごみ回収に積極的に取り組む区に対して報償等の考えは。

町長 地区での省資源化の取り組みは、これからの時代にふさわしい取り組みだと思われ、町の表彰対象とするか検討したい。

ふちかみまさあき
 淵上正昭



議員

肥料価格高騰対策は

地域振興課長代理 肥料価格上昇分の70%を国、県で支援、さらに15%を町で補助し、農家負担を軽減する

議員 化学肥料の2割低減の取り組み要件は、一つは既に化学肥料の節減に取り組んできた農業者、二つ目は地域の実情に即した節減方法等への配慮を取り入れた仕組みとされているが、具体的なメニューは。

地域振興課長代理 国が示した15項目のメニューのうち、本町で取り組み易いのは、一つは土壌診断による施肥設計、二つ目は地域の低投入型の施肥設計の導入、他にWCS、飼料用米作付け農地は、堆肥の利用も可能で、農業者が自らの営農に依り、2項目実施すれば支援が受けられる。

議員 本町は「佐留志クリーンセンター」で処理した脱水汚泥を白石町福富下分の住ノ江にある「エコパーク住ノ江」に搬入し、量に応じ

て経費を支払っている。当該センターでは有機質の堆肥を販売しているが、本町全体としての購入上限はあるか。



住ノ江地区資源循環施設

となっているが、町の割り振りはない。
町長 特に制限はないようなので、早速町民の皆様へ情報をお知らせする。

議員 平成20年のリーマンショック時に実施した肥料価格高騰対策では、事務手続きが煩雑、また当年産で節減しない農家ほど手厚い助成が受けられ、節減を行うほど支援額が減少するという問題があったが、今回の申請内容と今後のスケジュールは。

地域振興課長代理 今回は、「化学肥料低減計画書」に「注文書」、「領収書」を添えて申請することになっているので、事務手続きは簡素化されている。

「支援額」は、肥料の注文書、領収書に基づき算定されるが、必

要以上の肥料を購入すれば、支援金の返還を求められる可能性がある。適切に使用される量を注文していたきたい。

議員 申請方法は、国のスケジュールは、本年の秋肥は10月に農業者の申請、12月に支援金の交付。来年の春肥は来年2月に申請、3月に支援金の交付となる。農協取引分は、来年2月に秋肥と春肥をそれぞれ申請し、3月に支援金の交付を検討されている。

議員 申請方法は、地域振興課長代理 農協システムと農協システム外の2つのケースを想定している。①農協システムは、農協杵島支所管農課に申請する。②農協システム外、花農家は、肥料販売店や生産部会にも申請が可能である。具体的な方法は、現在、農協杵島支所と調整中で、方針が決定次第、農業

者

者に周知する。
議員 県、本町の支援は、地域振興課長代理 肥料価格上昇分の70%を国と県で支援する。他にも、化学肥料の削減や堆肥等の活用に対する支援。また、小麦乾燥調製施設での燃料費補助がある。

「町の支援としては、肥料価格上昇分の15%を補助」する。また、農業者の事業継続、生産意欲維持のため、「本年麦作の生産コスト高騰分の概ね10%を支援」する。スケジュールとして、10月に申請開始、11月に交付終了とする。

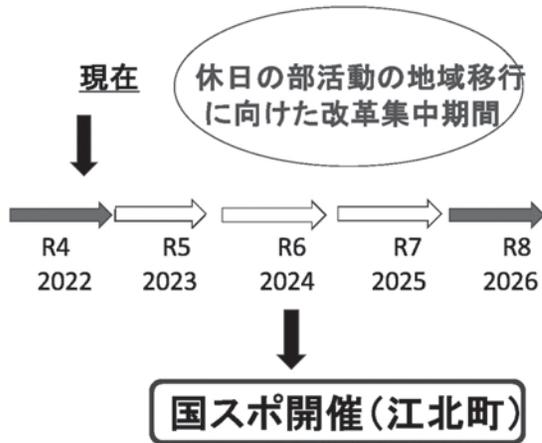
【その他の質問】
 ・将来を見据えた農業政策等について
 ・、町内の離農と耕作放棄地の現状と対策について

部活動の地域移行についての準備を



江頭義彦
議員

子ども教育課長 推進検討委員会を設置し、検討したい



議員 部活動の地域移行の準備は。

子ども教育課長 本町は、現在の部活動の現状の整理、県から示されたモデルパターン分析、それと町のスポーツ協会、総合型スポーツクラブ等の関わり方などについて協議を進めている。

来年度に推進検討委員会（仮称）をつくり、指導者の確保や謝金の問題等について整理を

していきたい。

教育長 ただ単に部活動を地域にスライドするというのではなくて、複数のスポーツをシーズン制にしたり、色々なスポーツに親しみながら自分の適性を見つけていくことで、学校教育だけでなく、生涯スポーツあるいは、生涯学習という面から、受け皿を幅広く捉えていくような形をとっていくことが必要だと考えている。

子ども教育課長 来年度、推進検討委員会（仮称）で基本方針を決定し、令和8年度4月から全ての部活を地域移行するのかが検討したい。

水門の電動化を進めてほしい

基盤整備課長 電動化ができればと考えている

議員 各地区から水門の電動化への要望が出ていないのか。

基盤整備課長 直接、操作員さんからも上がっている。今年5月末に開催した水系ごとの排水対策連絡協議会において、速やかな排水操作に対応するためにゲートの電動化への要望が上がっている。

議員 電動化する費用は高額で、要望されるすべての水門を電動化するとすると、工事が終わるまで、あと何十年かかるか分からない。是非、この機会に半電動式の「楽昇」という機械の設置を検討してほしい。

基盤整備課長

議員から提案があった充電式のインパクト・ドライバードライバーで昇降できる装置を見せていただいた。担当課の方でも把握しており、調べているところである。金額的にも100万円から150万円ということであり、何か対策ができないかを検討した。



インパクト・ドライバードライバーで昇降できる



ゲートに上がらず、地上からも操作できる

地域振興課の事業で、多面的機能支払交付金事業があり、その中の長寿命化のメニューで対応できることを確認している。

多面的機能支払交付金を活用する場合、色々と制限もあるが、事業を活用して、ぜひ電動化ができればと考えている。

かねまるゆうき
金丸祐樹

議員



小学校のプールの改善を

こども教育課長 予算要求まで含めて検討している

議員 小学校にプールが設置されたのはいつか。

こども教育課長 小学校のプールについては、昭和33年に公認プール・補助プールを設置しており、それから64年経過している。

議員 現在プールの内壁や底のペイントが剥がれているが補修・改修されているからどのくらい経過しているか。

こども教育課長 大プールは、平成6年に内部の塗装工事をしており、28年が経過している。小プールは、平成7年に塗装工事をしており、27年が経過している。

議員 小学校の先生に立ち会ってもらい、プール内を確認したが、ペンキが剥がれた壁も床もひび割れが発生しており、ターンの際などに足を怪我する児童も少なくないそうだ。また、床

のペンキが剥がれ床面がむき出しになっており、剥がれたペンキやコンクリートの砂が濾過機に溜まっている状況である。そのような現状についてどのように考えているか。

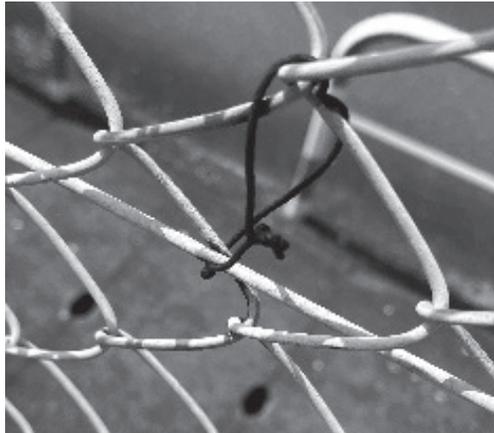


ペンキのはがれ・ひび割れ

委員会として、子どもの安心・安全を確保するために予算要求まで含めて検討している。

議員 フェンスの目隠し及び老朽化についてだが、現在の目隠し用テントでは風の日は騒音や、テントの重量でフェンスが動く事例がでてくる。また、西側のフェンスには、針金のようなものが数か所付いている。対応できないか。

こども教育課長 テントは、農業用



フェンスの針金

の寒冷紗のような網目があつて風が通る黒い幕があるので、予算要求をして設置を考えたい。

熱中症対策について再度検討を

こども教育課長 来年度当初予算までに協議をして予算要求をしたい

はないか。

議員 プールの西の待機所は小さく三人程度のスペースしかない。現在は、待機所の天井から横に竹の棒を設置して日よけにしている状況である。風が吹くなど現行のままでは危険なので何かいい知恵

こども教育課長 現状については教育委員会のほうでも確認をしている。キャンプ用の簡易テントにタープを付ける等、日よけについては来年度当初予算までに協議をしていき予算要求をしたい。



現在の日よけ

駅北口の整備は



井上敏文
議員

町長 コンテナショップの利便性向上も含め
今後の動向に注視していく



家屋解体中

コンテナショップ

駅北口賑わい復活で整備されたコンテナショップ
今後、県道北側の動向が注目される

議員 町長1期目の公約に「肥前山口駅北口再開発で町の玄関口の賑わい復活」と掲げている。駅北側のマーケットと言われていた飲食店街は県道南側の歩道整備により、コンテナショップに生まれ変わった。町長が言われている駅北口再開

発とは、県道北側の整備も含まれているのではないかと思う。現在、県道北側においては一部元商店の所有者から土地、建物とも寄附する申し出があり、町はこれを除却した。これを機に、町主導型により駅北整備構想を立てて地域と一緒に

その整備に取りかかっています。

町長 公約の駅北口再開発とは、都市計画による市街地再開発的な事業を想定していたが、県から本町の都市計画についてはその要件に該当しないという結論であった。今回、県道沿いの家屋が解体され、その隣の病院も移転しており、動き出したという感覚は持っている。コンテナショップの利便性の向上を含め、今後駅北の動向には注視をしながら必要に応じて町としてもコミットしていきたい。

議員 以前、駅北整備について民活で開発の動きがあると聞いた。一部家屋の解体をきっかけに町が音頭を取って地元業者と協議の場を持つ考えはないか。

町長 協議の場を公式に持つということはないが、関与はできている。

道路改良事業における歩道の安全対策について

基盤整備課長 現場の特性を考慮した上で計画を決定している

議員 最近の町の道路改良を見る時、歩道と車道を分離する手法として、その境に縁石を設置するのではなく、カラー舗装により区分されている。今回、町道門前〜畑川線の道路改良事業を予定されているが、歩道はカラー舗装で区分されており、歩・車道の境には縁石

は設置されていない。この路線は永林寺保育園の通園道路で、園外保育の時も利用されている。地域の安全を確保するためにも歩道の縁石は設置できないか。

基盤整備課長 この路線は、用水路等もあり現場の特性を考慮した上で路線計画を決定した。コスト面を考



歩道カラー舗装予定

永林寺保育園の通園道路

慮し、また、時速30キロの速度規制がされていることから現計画で進めていきたいと思います。

三吉紀美子

議員



男性トイレにサニタリーボックスの設置を

町長 設置されていない共有トイレの4カ所については、今月中に設置を済ませた



サニタリーボックスの設置

議員 男性で前立腺がん手術された方、高齢者の方で尿漏れパットを使用されている方々が、捨てるのに困って家まで持ち帰ったとの話を伺い、早急な設置を望む。県議会でも設置に向け前に進んでいる。我が町も先頭を切って設置をお願いしたい。

健康福祉課長 サニタリーボックスの設置が普及する事で、使用済みの尿漏れパットを持ち歩かずに済み、外出への不安と外出が増える機会を与えて、心と体の健康にも繋がっていくと考えている。

町内15施設の男子トイレ中、2カ所、共有トイレがある12施設中、8カ所に設置されている。

町長 住民の皆さんも関心のあるところだと思ふ。設置されていない共有トイレの4カ所については、今月中に設置を済ませたいと思っている。

子ども教育課長 子ども教育課長 PTA、育友会と早急に話し合い、ぜひ設置したい

議員 3月議会で、子ども達の安全の安全を願って、子ども10番の見守りをお願いしている家へ

子ども達の安全を願って

子ども達の安全を願って、子ども10番の見守りをお願いしている家へ

小旗を作成し、より安全な見守りをと質問をした。

地域で子ども達を見守っている事をアピールする事から、目に付く小旗の設置は有効な手段と考えている。小旗に何かを書いて、見守っている姿勢を是非お願いしたい。

教育長 しっかり考えて対応していきたい。

子ども教育課長 白石地区防犯協会で要望があれば作成できることを確認している。PTA、育友会等と早急に話し合いし、ぜひ設置したい。

町長 現状のまま放置しない。期限を切って判断したい

議員 昨年12月議会でビックキーのネオンが隠れて見えないので解

ビックキーのネオンが見えない

消するように質問したが、未だ手つかずの状態。協議の経緯を説明してほしい。

総務政策課長 地権者に樹木伐採の相談をしているが、御理解を頂けず、伐採ができていない。引き続きご理解頂けるよう努める。

議員 行政へ、平成29年7月豪雨における朽木・鳴江排水機場の運転時間、鳴江排水機場停止後の状況説明がなされ、平成30年5月に鳴江の稼働時間延長、国交省排水機の稼働延長要望を行うとの回答がなされたと同っている。その結果は。

基盤整備課長 令和3年8月豪雨における鳴江排水機場の運転停止

ポンプの連続運転は

基盤整備課長 鳴江排水機場の運転停止は、自然排水が可能となり切り替えのため

議員 ビッキーは、やはり江北のシンボル。みんなが喜んでくれる接点の見出しを願うが。

町長 地権者へ何度もお願ひに行っているが、ご理解を頂けずにいる。どこかで期限を区切り協議し、成立しなければ消灯の判断もある。

は、自然排水が可能となり切り替えのため。

議員 朽木排水機場が動いているのに鳴江排水機場が停止している時間が長くなる。稼働できないか。

基盤整備課長 排水対策連絡協議会で十分な協議を行い、惣領分地区の計画的な排水対策を図る必要がある。

総務常任委員会

問 育児休業を2回取得できるとは。また、今回の改正の内容は。

行政係長 改正後は、

子供が3歳になるまでの期間（産後パ育休については、子の出生から57日間以内）中に回数を分けて2回取得することができる。又、

父親の育児休暇取得対象期間が子の出生後1年間まで延長された。

問 マイナンバーカードを使用し、コンビニで証明書を請求した場合どのような用紙で交付されるのか。

町民生活課長代理 コンビニでは、偽造防止加工された専用のコピー用紙で交付される。町の窓口で発行する場合の用紙とは異なる。

問 マルチコピー機はどこに設置するのか。

町民生活課長 役場1階、ロービーの一角にコー

ナーを設ける予定。

問 操作方法等も表示してほしいが。

町民生活課長代理 操作方法の表示や定期的な消毒をしていく。

問 コンビニ交付の場合、町の手数料収入は。

町民生活課長代理 手数料200円の内、地方公共団体情報システム機構への手数料が117円、差額の83円が町の収入となる。

問 2024年国民スポーツ大会の開催に向けて、町内の15カ所の案内看板を撤去、改修する計画の詳細は。また看板撤去後の予定は。

こども教育課長 改修は、11カ所、看板は既になく、枠だけになっている箇所を含め4カ所を撤去する予定。撤去後については、現状不要な看板については、撤去のみで新しい看板を立てる予定はない。

問 国民スポーツ大会で町へ来られる方へのPRになるような看板を設置してほしいが。

こども教育課長 今回の事業は、看板の改修、撤去のみであったが、国民スポーツ大会開催まで2年あるので、協議し、新しい看板設置についても検討したい。

議員視察

令和4年9月14日（水）

常任委員会

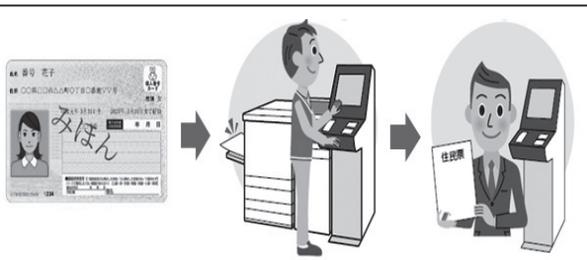
参加議員10名

・西九州新幹線

かもめ試乗会

（武雄温泉～長崎）

開業前の西九州新幹線かもめ試乗会に全議員で参加しました。



【端末機で取得できる証明書】

- ・住民票の写し（本人分・同一世帯員分）
- ・印鑑登録証明書（本人分）
- ・住民票記載事項証明書（本人分・同一世帯員分）
- ・所得証明書（最新年度分の本人分）
- ・課税証明書（最新年度分の本人分）
- ・所得課税証明書（最新年度分の本人分）

コンビニで取得できる証明書



撤去、改修予定の看板

議長が町議会を代表し、対外活動等のため交際費を公表します。

交際費支出状況

（令和4年7月～9月支出）

項目	件数	支出額
ご祝儀	1	5,000円
弔慰金	2	10,000円
協賛金	1	5,000円
その他	2	9,389円
合計	6	29,389円

議長交際費の公表

産業厚生常任委員会

問 肥料価格高騰補助金についてだが、肥料はJAからの購入と民間からの購入のパターンがあるが、民間から購入されている方の対応はどのようなのか。

地域振興課長代理 農協以外で肥料を購入された方に対しては、領収書を提出していただき農協が取りまとめる分に追加して申請する方法をとる予定。

問 申請は、5人以上のグループでということだが、なかなか5人以上組むのは難しい。個々に対応できないか。

農政係長 国、県の要綱で申請は、5人以上と決まっている。

生産組合単位等、各地区で取りまとめてもらうのがよいと考えている。また、農協、再生協議会等とよりよい方法を協議したい。

江北町営農継続緊急支援事業

1 事業概要・補正を必要とする理由

穀物需要の増加やエネルギー価格の上昇、ロシアによるウクライナ侵攻等の影響による農産物生産コスト高騰分の一部を支援することにより、町内農業者の事業継続を支援する。

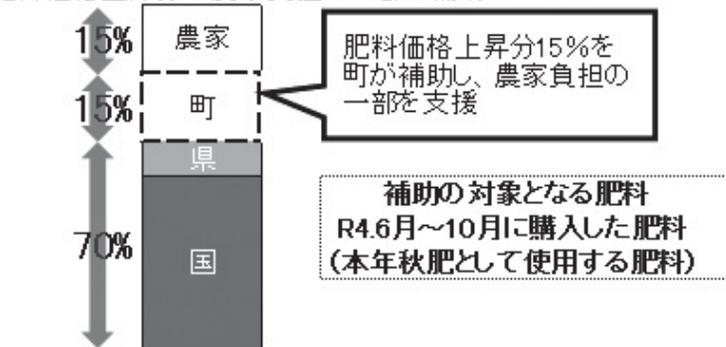
2 事業内容等

1口 肥料価格高騰補助金

事業費

8,623 千円

肥料価格上昇分の農家負担の一部を補助



- 申請期間 令和4年10月～令和4年12月(国・県事業に合わせて実施)
- 申請方法 杵島地区再生協議会(JA)にて申請受付を想定

産業厚生常任委員会 視察研修

① 肥料価格高騰補助金に関連して、JAが大町資材店舗の担当者から肥料価格上昇の説明を受けた。



③ 本町の農業集落排水施設から出る污泥を住ノ江地区資源循環施設(白石町)に搬送し、堆肥化している。



② 新規就農者育成総合対策事業で、きゅうりを栽培している惣領分のハウス施設内は、コンピュータで管理され効率の良い営農ができていた。



条例改正

一、江北町印鑑条例及び江北町手数料徴収条例の一部を改正する条例

一、江北町職員の育児休業等に関する条例及び江北町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

一、江北町の議会議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例

(全会一致で採択)

教育長の任命

吉田 功氏(再任)

(任命同意)

教育委員会委員の任命

溝口泰弘氏(再任)

(任命同意)

人権擁護委員候補者の推薦

谷口 多美子氏(新任)

(推薦同意)

意見書

地方財政の充実・強化に関する意見書

(全会一致で採択)

ありがとう肥前山口駅・よろしく江北駅



町民に見守られての、ラストラン出発式。



ありがとう! 感謝です。肥前山口駅。



いってらっしゃい。“希望”も乗せて。



“こうほく”に改名され、町名と揃った。

編集後記

「ありがとう肥前山口駅」
「よろしく江北駅」

「出身はどこですか?」
よく尋ねられたものだ。

東京での学生時代

「佐賀です。」

「えっ・・・」

「九州です。」

続けて

「肥前山口です。」

不思議と、通じたものだ。

それからは、出身は?

「肥前山口」で通じた
学生時代

「出身はどこですか?」
尋ねられたら

「こうほくです。」

「江北駅のところですか?」

そんな時代が、やって来る

わが町よ 江北町よ

いつまでも どこまでも
(江頭)

議会広報委員会

委員長 池田 和幸

副委員長 三苫 紀美子

金丸 祐樹

江頭 義彦

石津 圭太